



お父さん、お母さんは
子どもの応援団長！

保育園・こども園、
学校、地域は
子どもたちの応援団！

子どもが安心できる温かい
家庭をつくるのが大人の役目
(居場所づくり)

家族の会話を増やしましょう
(言葉のキャッチボールで
社会性を育てましょう)

家族と一緒に〇〇する時間を
増やしましょう(家族がまとまる
姿がこどもの心の安定剤)



10秒の愛から生まれる

心

あったかメッセージ

大丈夫！

一緒にやらいや！
できないことは一緒にやろう！

ごめんね…

「はやく！はやはや！」
・・・しまった！！
今日も待てずに言ってしまった。

がんばったね

「宿題しちやいないよ」
・・・じゃなかった！
「おかえり、
今日もよくがんばったね！」



～やさしさの貯金～

よかった！

「おはよう ただいま
ありがとう ごめんなさい」
今日も言えてよかった。

大好き！

おかえりのギュッ！
ありがとうのギュッ！
「〇〇のこと大好きだよ」

ありがとう！

地域のおっちゃん、おばちゃん
ありがとう！！

ありがとう！

「母さん〇〇してくれて
うれしいわー！ありがとう。」

うれしい！

「なあなあ 父さん！」
競争してしゃべる娘たち
意味分からんけど聞いている
『しゃべってくれるけええで
～♪』

ことうら10秒の愛

～ やさしさの貯金 ～

琴浦町 10 秒の愛実行委員会
琴浦町教育委員会

子どもって、忙しいときに限って、寄ってきます。
子どもって、なかなか さっさとできません。
子どもって、なかなか はっきり言えません。

でも、たった10秒でいいのです。まず、子どもを抱きしめてあげてください。
たった10秒でいいのです。「早く！」って言う前に待ってあげてください。
たった10秒でいいのです。せかさずに、じっと聞いてあげてください。

すると、そこに「笑顔」が生まれます。
そこに、「つながり」が生まれます。

たかが10秒、されど10秒。
「10秒の愛」は子どもを幸せにするのです。

ことうら10秒の愛 応援団長

仲島正教さん

やさしさの貯金 って？



たくさんのやさしさは、わたしたちの心に貯金され、心の支えとなっていきます。
つらいことや悲しいことに出会ってもその貯金があれば乗り越えていくことができます。
家庭、地域、学校、職場で、ほんの10秒でも優しいふれあい、ことばかけを積み重ねて
いきましょう。

地域でたくわえよう やさしさの貯金

思いやりとたくましさをもつ“ことうらっ子”へ

自分でする！
大丈夫、まかせてよ！

困ったときは、一緒にしよう！



自分ってなかなかやるな！

自分大好き！友だちも大好き！